

函館市芸術ホール 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

令和2年10月現在

主催者・運営スタッフの皆さまへ

○入場者数の制限について

施設の利用定員は催し物の内容によって本来の定員の50%以下と制限される場合がございますので、事前にご確認ください。(別紙参照)

○来場の自粛要請と入場制限

代表者は必ず、主催者、運営スタッフ、出演者及び来場者に対し、検温することを事前に周知してください。また、健康状態に不安のある方や、下記に相当する方には来場を控えるよう周知してください。

- ・平熱と比較してプラス1.0度を超える発熱がある方(目安37.5度以上の発熱)
- ・体調がすぐれない方(咳、咽頭痛など)
- ・感染者との濃厚接触がある方
- ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方

○手指の消毒

来場者用の消毒液等は、主催者側でご用意ください。

手指の消毒やこまめな手洗いを運営スタッフ、出演者及び来場者に促してください。

○マスクの着用

マスクの着用及び咳エチケットを励行するよう、運営スタッフや来場者に事前に周知してください。(出演者については適宜感染防止に努めてください)

○利用者情報の把握

代表者は運営スタッフ・出演者等の氏名・連絡先を把握してください。

来場者についても可能な限り把握し、漏洩防止策を講じて1か月程度保管してください。

(必要に応じて保健所等から情報の提供を求められる場合があります)

館内各所に北海道コロナ通知システムの表示をしておりますので、来場者にご利用を促してください。

○こまめな換気の実施

開場時間、休憩時間に扉を開放し、換気を行ってください。

本番中の空調はできるだけ「換気」または「暖房」でご指定ください。

○施設での行動

政府の示す「新しい生活様式」に沿った行動を心掛けてください。

○ソーシャルディスタンスの確保

ソーシャルディスタンス(社会的距離)の確保のため、来場者の待機場所や入場列、休憩スペース等は、最低1m(できれば2m)の距離を保つよう努めてください。

来場者が密になる状況を避けるため、余裕を持った開場時間の設定をしてください。

入退場時は、エリアごとに誘導するなど、アナウンス等で周知してください。

トイレ等、待機列が予測される場所は、間隔を空けて整列いただくようご案内してください。

○チケットもぎりの自粛

係員は入場チケットを目視のみで確認してください。もぎりが必要な場合は、来場者自身がチケットの半券を切ってもぎり箱に入れるような工夫をし、来場者に周知してください。

裏面へ続く

○プログラム・チラシ・アンケート類の手渡しの自粛

原則、プログラム等は平置きしたものを来場者自身でお取りいただくようご案内ください。手渡しする場合は、マスク、フェイスガード、手袋を主催者側で用意し着用してください。公演終了後に印刷物等の物品を配布することは、密な状態になるので避けてください。

○花束、プレゼント等の自粛

出演者への花束やプレゼント等の持ち込み及び会場での手渡しは控えていただくよう、来場者に周知してください。持ち込まれた場合は受付時にお預かりしてください。

○入待ち・出待ちの禁止

出演者と来場者の接触を避けるため、来場者へ出演者に対しての入待ちや出待ちを行わないよう周知してください。また、公演後の出演者のサイン会等は自粛をお願いいたします。

○演出上の注意

公演中の出演者同士、来場者同士、出演者と来場者の接触を伴う演出（ハイタッチなど）、来場者が大きな声を出すような演出は避けてください。

来場者に「ブラボー！」などの声援を控え、拍手のみで応援くださるよう周知してください。出演者間及び出演者と観客との適切な距離を保つようにしてください。（出演者が舞台を降りて通路での演奏をするなどの演出は避けてください）

○楽器演奏について

ピアノを使用する場合は、演奏前後に手洗いや手指の消毒を行ってください。

演奏者間は、最低左右1m前後2mの間隔を確保してください。（合唱も含む）

管楽器内に溜まった飛沫を含む結露は接触感染のリスクが生じるため、吸水シート等を使用し、演奏終了後自身の手でゴミ袋に入れて破棄してください。

ピアノやマイク等の消毒はホールスタッフが行います。利用者様によるアルコール・除菌シート等の使用は絶対にされないようお願いいたします。（特に除菌の必要がある場合はスタッフにお申し付けください）

○ステージ床面の消毒

演劇、ダンス、ミュージカル等でステージ床面の消毒が必要となった場合は、技術スタッフに確認のうえ、必要な個所にアルコールを噴霧し乾拭きを行ってください。

○物品販売について

出演者の著作物（CD・本等）などホールの許可を得て物品販売を行う場合は、シールドを設置するかフェイスシールドを使用してください。

○ギャラリー等の展示物の制限

直接手で触れることができる展示物は感染リスクが高いため展示しないことを原則とし、やむを得ない場合は主催者が管理して、消毒を徹底してください。

○利用打ち合わせについて

施設を利用して催し物を行う場合の事前打ち合わせの際に、通常の内容のほかに新型コロナウイルスの感染拡大防止対策についても打ち合わせさせていただきます。

○施設利用の制限

上記の対策が講じられない場合は、計画の変更や利用の取り消しを要請することがあります。

○館内施設設備の消毒について

ご使用いただいた長机や椅子などは主催者様にご使用後の除菌・消毒をお願いいたします。

ホール客席やホワイエ等の共有部分、及びマイク等の付帯設備は施設スタッフをご利用ごとに消毒を行います。